

特集

メリデン版訪問家族支援—— 「家族」を本人と 同等の支援対象にすると、 こんな変化が生まれる

| 佐藤 純、松井洋子、松本 綾、鈴木大輔、小松容子、長江美代子、梁田英磨、吉野賀寿美

特別記事

特定看護師に注目。

どんな働きをしているのか

◎栗原サキ子、東海林宏美、原田竜直
(袖ヶ浦さつき台病院)

新連載

地域で児童の生活と

メンタルヘルスを支える活動

◎関 茂樹(シルバリーボンジャパン代表)

レポート

《漫画》ASD 当事者からは
世界はこのように見えている

◎当事者+臨床心理士

*予定ですので、著者、内容含め変更になる場合があります。

編集後記

▶松沢病院の身体拘束最小化の「方法」を集約した今回の特集、いかがでしたか。自分の病院が実現すれば終わり、ではなく、「日本全体で身体拘束最小化を実現しなければ」と考え、パイオニアとしてノウハウを伝えることに全力を尽くすその姿勢に、私は編集しながら胸を衝かれました。▶同じような意味で、山下隆之さんの新連載「精神科に入職して初めて働く時に、やったほうがいいこと、やらないほうがいいこと」にも感動を覚えます。精神科で初めて働こうという時、どのように現場に存在し、何をすべきで、何をしないほうがいいのか、といったことは、実は誰もよくはわかりませんよね。多くの人たちが志半ばで精神科から去って行くのを見た山下さんが、「こんなアドバイスがあれば彼らはやめずにすんだのかも」ということを振り返り、まとめてくれたのが今回の連載です。皆さんの現場にも、4月から新人さんが入職してくると思います。ぜひこの連載を教えてあげてくださいね。他人を助けようという1人の善意を拡大させることができる出版という仕事は、幸せな職業だなあと改めて思った今月号でした。[石川]

【今月号の表紙】toward the light (光のほうへ)

精神看護 第22巻第3号 2019年5月15日発行(隔月刊) 発行：株式会社医学書院 代表者：金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo ©2019, Printed in Japan 販売・PR部：☎03-3817-5659

「精神看護」編集室：☎03-3817-5769 FAX03-5804-0485 担当：石川・伊藤 E-mail: seikan@igaku-shoin.co.jp

本文・表紙デザイン：高見清史 (view from above) 表紙・目次写真：齋藤陽道 印刷・製本：アイワード

1部定価：本体1,400円＋税

2019年年間購読料(送料弊社負担、年間6冊)：本体7,080円＋税(冊子版)／本体10,080円＋税(冊子＋電子版/個人)／本体7,080円＋税(電子版/個人)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY(出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「精神看護」は、株式会社医学書院の登録商標です。